

入院診療計画書 「 関節鏡(半月板切除) を受けられる

さんへ」

(病名)	(症状)	(説明日)	年	月	日 (ご本人・ご家族)	確認サイン
経過 月 日	入院時(手術前日)	(術前) 手術当日 (術後)	術後1日目	2~4日目	5~6日目	7日目~8日目(退院)
到達目標						
治療 処置 リハビリ テーション	必要であれば内科・麻酔医の診察があります。 手術する部位の除毛を行います。 ニーブレース装具で足を保護しておきます。 排便の確認をします。 なければ浣腸を行います。	点滴を行います。	手術をした部分の消毒とガーゼの交換をします。 状態を見て点滴は終わりになります。 抗生剤の点滴は朝と夕2回します。 (セフェム第1世代)	ドレーンを抜きます。 抗生剤の点滴は終わりになります。 リハビリテーションが始まります。	痛みに応じて歩行を開始します	手術をした部分の糸を取ります。 退院となります。
手術	□無・□有 (術式:)					
検査	入院時に次の検査があります。 血液・尿・レントゲン	レントゲン撮影があります。	検査のため採血があります。			
薬剤 服薬指導	日頃から飲んでいるお薬やアレルギーを起こす薬があればお知らせ下さい。 就寝前に下剤を飲む場合があります。眠れない時は相談下さい。				抗生剤の内服が始まります。 薬剤師が薬の説明をします。	
全身管理 症 状	今までにかかった病気等についてお伺いします。 血圧や体温・脈拍を測ります。 風邪に気をつけてうがいや手洗いをして下さい。	手術部の痛みの他、頭痛・吐き気などないかお尋ねします。 その他何でもご遠慮なくお尋ね下さい。	体温や脈拍を測ります。			
食事 栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。 普通食または治療食です。 24時以降は食べたり飲んだりできません。		状態で食事ができます。 (お粥→普通食又は治療食)			
安静度	車椅子かベッド上安静になります。	手術後はベッド上安静になります。	状態で車椅子で動く事ができます。 (徐々に体重をかけます。)			体重を少しかけて動くことができます。
清潔	身体を拭きます。 状態ではシャワー浴をします。		身体を拭きます。			
患者・家族 への説明	主治医が入院中の診療計画や手術について説明します。 看護師が入院生活について説明します。 手術の必要物品の説明をしますので準備をお願いします。 手術前に感染予防についての説明をします。 手術室の看護師が訪問します。 手術当日のことを説明します。 手術同意書を提出してください。 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。	ご家族の方へ主治医より手術後の説明があります。				主治医から今後の治療・退院について説明があります。 退院後の生活上の注意点や次回の来院日について説明を致します。 その他おわかりにならない事は遠慮なくお尋ね下さい。

※ 症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名